

施設名称	三筋老人福祉館	指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
------	---------	----------	------------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して昭和61年10月に設立した社会福祉法人である。
②類似施設の管理実績	老人福祉センター・入谷老人福祉館・橋場（旧今戸）老人福祉館
③経営状況	(20年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,454,705,943 円, 歳出 2,433,180,998 円, 収支差額 21,524,945 円 [公益事業特別会計]歳入 327,444,890 円, 歳出 380,680,744 円, 収支差額▲53,235,854 円

2. 施設の概要

①所在地	台東区三筋2-16-4
②設置目的	地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送れるよう活動の場を提供する。
③利用者	区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体
④開館日・時間	月曜日から土曜日 午前9時から17時まで
⑤規模	延べ床面積 638㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1・2階の一部、3・4・5階部分 茶室、浴室、教養室、囲碁将棋室、娯楽室など
⑥人員体制	常勤1名、非常勤3名

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	教養向上及びレクリエーション事業、個人・団体へ教養室等の開放、入浴サービス、防災訓練 等
②自主事業	サロン事業（カラオケ、輪投げ教室等）

4. 施設の稼働状況等

◆施設利用実績（年間）

◆健康づくり（介護予防）及びことぶき教室実績（年間）

		男	女	計	月平均		健康づくり（介護予防）		ことぶき教室	
							開催数	参加延人数	開催数	参加延人数
19年度	個人利用	8,258	12,576	20,834	1,736	19年度	65	1,369	80	1,626
	団体利用	5,601		5,601	467					
20年度	個人利用	11,222	16,738	27,960	2,330	20年度	156	3,539	100	2,279
	団体利用	7,420		7,420	618					

5. 予算決算の推移

(単位：円)

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	委託料	28,176,000	20,350,000	18,735,000	20,981,400	21,692,000
	料金収入等	0	0	0	0	0
	管理経費	28,176,000	20,350,000	18,735,000	20,981,400	21,692,000
決 算	委託料	19,364,610	19,286,952	17,731,107	20,595,000	
	料金収入等	0	0	0	0	
	管理経費	19,364,610	19,286,952	17,731,107	19,222,493	
	収支	0	0	0	1,372,507	

6. 指標

指標名称	単位	目標値 (22年度)	19年度	20年度	21年度
延利用者数	人	39,000	26,435	35,380	
健康づくり・介護予防事業、 ことぶき教室参加者数	人	6,300	2,995	5,818	

7. 評価項目		3：協定等の水準を上回っている。 2：おおむね協定等の水準どおりである。 1：協定等の水準を下回っている。 —：評価対象外項目	
評価の観点	評価項目		
①事業の運営 平均 [2.1]	(1) 施設の目的達成 [2] (2) サービス水準 [3] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [2]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [2] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]	
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [2] (4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2] (6) 管理記録の作成・保存 [2] (7) 業務委託の事前承認 [2] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]	
③利用者の満足度 平均 [2.4]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [2] (2) 苦情・要望への対応と報告 [2] (3) 利用者数の目標達成 [3]	(4) 利用しやすい環境整備 [2] (5) 関係団体・地域との関わり [3]	
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費縮減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [2]	
8. 評価		A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。	
評価の観点	評価	説明	
①事業の運営	A	事業の運営は、全体的に適切に実施されている。満足度調査とは別に新たにご意見箱を設置したことで、利用者の要望等を広く汲み取れるようになり、サービス水準の向上につながった。	
②施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。	
③利用者の満足度	A+	全体的に利用者数が増加しており、利用者の満足度調査でも概ね高い評価を得ている。併設の三筋保育園との交流事業や地域包括支援センター及び町会等関係機関との連携も含め、地域に根ざした事業運営を展開している。	
④歳入歳出	A	予算については適切に執行されており、引き続き運営経費の縮減にも努める必要がある。	
⑤総合評価	A	施設の管理運営については、全体的に良好である。利用者からの苦情・要望等を今後の施設運営に反映させ、利用者満足度の高い施設を目指す必要がある。	
9. 課題への対応等			
<p>施設管理については適切に実施されており、利用者の満足度調査でも概ねよい評価を得ている。利用者数についても大きく増加している。</p> <p>今後も利用者からの高い評価を得られる施設運営を継続していくとともに、利用者数の増加を図りながら、老人福祉センターを中心施設として各館との連携及び一体的な事業運営を強化していく必要がある。</p>			